

# 令和 3年度予算見積調書(9月補正予算)

課室名：道路街路課  
 担当名：街路担当  
 内線：5056

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B5	街路改良事業費			一般会計	土木費	都市計画費	街路事業費	街路改良事業費	
事業期間	昭和25年度～	根拠法令	都市計画法第59条第2項			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	SDGsゴール	9, 11
						分野施策	041039 埼玉の活力を高める道路ネットワークの整備	SDGsターゲット	9-1, 11-3
<b>1 事業概要</b> 安全で円滑な道路の実現を図るため、現道拡幅やバイパス整備を行い、道路ネットワークの構築を図る。  街路改良事業費  国庫支出金の内定に伴う所要の補正 1,338,109千円  交付金事業の個別補助化に伴う事業費の補正 65,000千円 交付金事業の個別補助化に伴う事務費の補正 2,000千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 高速道路を軸とした幹線道路網を整備するため、基幹となる都市計画道路や地域の生活を支える身近な都市計画道路について、国庫補助事業としてバイパス整備や現道拡幅を実施する。  国庫支出金の内定に伴う所要の補正 1,338,109千円 交付金事業の個別補助化に伴う事業費の補正 65,000千円 交付金事業の個別補助化に伴う事務費の補正 2,000千円  (2) 事業計画 都市計画道路 東武動物公園駅東口通り線(宮代町・杉戸町)外 8箇所  (3) 事業効果 広域的な幹線道路ネットワークを整備することにより、地域の交流や経済活動を支え、均衡ある県土の発展に寄与する。 ○主要施策の効果 ① ミッシングリンクの解消による道路網の多重化 県境の未整備区間解消により、大規模災害発生時の近隣都県と連携した物資の輸送や迅速な救命活動に寄与し、災害に強い県土を形成する。 ② 市街地の強靱化のための無電柱化スピードアップ 無電柱化のスピードアップを図り、県民の命と財産を守る「強い安心安全」の道路空間を早期に創出することで、都市インフラの強靱化に寄与する。					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (国5.5/10・県3.6/10・市0.9/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> ・公共事業等債 充当率90% (通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分50%									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×6.1人=57,950千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	分担金・負担金	県債					
決定額	1,405,109	771,710	126,680	507,000				△281	2,182,000
現計額	776,891	422,340	70,910	283,000				641	